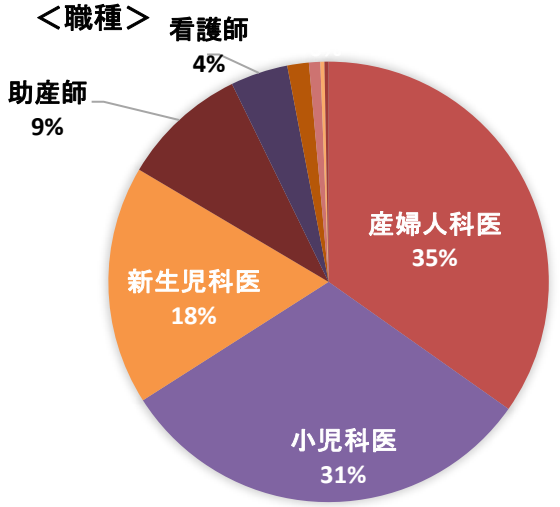
災害時小児周産期リエゾンの任命状況

○ 災害時小児周産期リエゾンは、47都道府県で、計1,328名が任命されている。
○ 86%が医師（うち産婦人科医40%、小児科医57%）で多くが周産期母子医療センターに所属している。

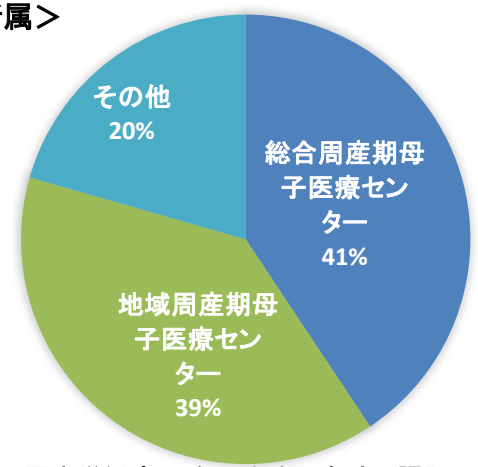
＜各都道府県における任命人数＞

都道府県	任命者数	都道府県	任命者数
北海道	28	滋賀	30
青森	30	京都	29
岩手	35	大阪	41
宮城	24	兵庫	33
秋田	4	奈良	17
山形	36	和歌山	25
福島	26	鳥取	17
茨城	29	島根	25
栃木	30	岡山	35
群馬	35	広島	26
埼玉	77	山口	18
千葉	31	徳島	24
東京	53	香川	28
神奈川	47	愛媛	28
新潟	18	高知	25
富山	6	福岡	33
石川	30	佐賀	31
福井	16	長崎	18
山梨	28	熊本	22
長野	10	大分	39
岐阜	34	宮崎	35
静岡	41	鹿児島	23
愛知	12	沖縄	13
三重	33	合計	1,328

＜職種＞



＜所属＞



厚生労働省医政局地域医療計画課調べ　令和7年10月1日現在